

国際生

[帰国生]

ガイドブック

Guidebook for Returnees

2024



聖学院 中学校
高等学校

SEIGAKUIN JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL



世界のために、共に創造し貢献しよう！

国際生を中心とした「英語SSコース」設置。ネイティブ教員によるオールイングリッシュ授業を実施しています。
また、多彩な海外研修プログラムを用意しています。

社会とつながるツールとしての英語教育

英語の授業では、国際生などに向けた「SSコース」を設置（週6時間）。同コースでは、ネイティブ教員によるオールイングリッシュの授業にて、英語でのプレゼンテーション、英字新聞の多読、エッセイの練習などを行っています。「ソーシャルイシュー」（社会問題）に触れながら、そこで用いられている実践的な単語や表現方法を学びます。次に自分の考えをまとめて意見を述べたり、ディスカッションしたりします。ソーシャルイシューを取り入れることで、内容の濃い議論ができ、単に英語の表現を学ぶことにとどまらない充実した授業となっています。（中学1年次には英検3級～準2級レベルを対象に英語経験者コースを設置）

Social Issue
英字新聞等の多読

Social Issue
エッセイライティング

ディスカッション
プレゼンテーション



社会とつながる
ツールとしての英語



一人ひとりに合わせた4つのサポート

1 面談の実施

入学時【保護者+担任】

入学時には、保護者+担任を含めて「国際生プログラム」を丁寧に説明します。

2 学習サポート

国際生の未履修項目をEvening特別講座（学内塾有料）で個別にサポートします。

3 検定試験対策

英検、TOEFL、SATなど、進学時に必要な検定試験対策を行っています。

4 出願サポート

欧米・豪州・アジア各国等、海外大学進学の出願サポートを行っています。

生徒の声



藤原 一真さん
中学3年生
海外在留国：ミャンマー

帰国生を受け入れてくれる環境が、自信につながりました。

聖学院には帰国生がたくさんいます。お互いの境遇に共通点があるため話やすく、とても安心感があります。帰国生でも、そうでなくても自然と受け入れあえる環境なのでとても馴染みやすいです。僕は聖学院に入ったばかりの頃、授業で英語を話すのが得意ではありませんでした。しかし、帰国生が多いという環境が次第に僕に自信を与えてくれました。また聖学院の先生は話すことを促すより、僕の英語を聞き取ろうとしてくれて僕に寄り添ってくれました。気がつくと英語で話すことが普通になっていました。卒業後は海外の大学に進学したいと思っています。

国際生入試の先駆け 20年の実績があります

聖学院は1906年に宣教師H・H・ガイ博士によって創設されたキリスト教学校です。創設者自身が海外から来日しており、異文化を受け入れ、異文化の中で生きてきた学校です。また、聖学院の教育理念は「Only One for Others」です。個人を尊重し、他者のために考える人間教育が根本にあります。これは、海外であろうと国内であろうと、異なっていることを前提としそれを個性として受け入れることでもあります。異文化で育った国際生を、広く、フラットに受け入れる土壌があります。



「原体験」の場を提供する海外研修

近年、ペンシルバニア大学やワシントン大学などの米国難関大学や台湾の国立大学など海外大学への合格実績を伸ばしていますが、その背景には生徒が主体性を持って取り組める豊富な海外研修プログラムがあります。短期研修では、オーストラリア・アメリカ・フィリピンでのホームステイ型・語学研修、タイやカンボジアでのプロジェクト型研修など、他校には見られない多彩な研修形態となっています。また、アメリカやカナダ、ニュージーランドの提携校への長期留学プログラムも用意しています。その一つひとつが人生の「原体験」となるようにプログラムを企画しています。大きく成長する中高6年間に海外での原体験を持てることは、今後の人生に大きく役立つと確信しています。

語学・体験型 研修

オーストラリア／アメリカ／フィリピン

プロジェクト型 海外研修

タイ／カンボジア

長期留学

ニュージーランド 3ヶ月間
アメリカ／カナダ 1年間



オーストラリアの高校生との国際交流



アメリカ西海岸でのホームステイ体験



カンボジアでのソーシャルビジネス起業体験



タイでのコーヒー豆収穫実習（多品種有機農業）

海外大学進学サポート

●TOEFL ●SAT ●エッセイ ●出願サポート ●GO Campus

進学実績 (2019～2023年度)

海外大学

Art Center College of Design
Augsburg College
Augustana College
Boston University
Carleton College
Fordham University
Grinnell College
Hope College
Lake Forest College
Lycoming College
North Central College
Ohio Wesleyan College
Syracuse University
Temple University

City University of New York
University of Southern California
University of Pennsylvania
University of Washington
University of California, Davis
University of California, San Diego
University of British Columbia
University of Toronto
Griffth University
Monash University
北京外国語大
国立成功大学
逢甲大学
義守大学

国立中央大学
国立台湾師範大学
中原大学
輔仁大学
東呉大学
世新大学
国立中山大学
東海大学
実践大学
国立中興大学
中國文化大学
中国医薬大学/薬
国立嘉義大学

国内大学進学実績

京都大学
北海道大学
群馬大学
千葉大学
筑波大学
東京外国語大学
電気通信大学
東京都立大学
早稲田大学
慶應義塾大学
上智大学
東京理科大学
国際基督教大学
明治大学
青山学院大学
立教大学
中央大学
法政大学
学習院大学
立命館アジア太平洋大学
金沢工業大学
武蔵野美術大 他

[中学校] オンライン型国際生(帰国生)入試 募集要項

	オンラインA方式	オンラインB方式
試験日	2023年 11月11日 (土)	
出願期間	2023年 10月18日 (水) 9:00 → 11月8日 (水) 23:59	
試験科目	英作文+面接(英語・日本語)	思考力+面接(英語・日本語)
募集人員	オンライン型・来校型あわせて10名	
合格発表	HP 面接翌日 12:00~	
合格判定	Regular Class	
入学金支払期限	2024年 1月26日 (金) 15:00	
時間配分	問題公開時間 2023年11月11日(土) 9:00 (日本時間) 回答提出期限 2023年11月11日(土) 23:59 (日本時間)	
	英作文 (30分程度)	思考力 (60分程度)
	面接期間 2023年 11月13日(月)~11/25(土)	
	英語面接 ※英検準2級~2級レベル (20分程度) 日本語面接 (10分程度)	英語面接 ※自己紹介レベル (10分程度) 日本語面接 (20分程度)

●出願方法
インターネット出願

●出願資格
①2024年3月に小学校卒業(卒業見込)または同等の学力を有する男子
②原則として海外在住期間が1年以上、現海外在住者のみ。
※上記に準ずる海外在住経験等の条件を配慮いたします。事前にご相談ください。
※ご家庭の宗教によって入学資格・試験などの基準を制限することはありません。
③本校の教育理念に賛同する者

●受験料 24,000円

●必要な書類

提出書類	海外在留証明書(保護者勤務先発行のもの)
提出期限	2023年11月8日(水) 必着
提出方法	以下①②のいずれかを選択 ①簡易書留 ②メール(アドレス shiken@seigakuin.ed.jp) ②の場合は件名に【出願者氏名】【受験番号】を明記の上、添付して送信

●窓口取扱時間
月~土 9:00~16:30 ※日曜・祝日 その他学校の定める休校日は事務の取り扱いを行いません。

オンライン型・来校型の
W受験は不可

[中学校] 来校型国際生(帰国生)入試 募集要項

	A方式	B方式
試験日	2023年 12月2日 (土)	
出願期間	2023年 11月1日 (水) 9:00 → 11月29日 (水) 16:00	
試験科目	英語筆記+面接(英語・日本語)	2科+面接 2科(国語+算数)／面接(日本語)
募集人員	オンライン型・来校型あわせて10名	
合格発表	HP 当日 20:00~	
合格判定	Regular Class	Advanced Class / Regular Class
入学金支払期限	2024年 2月6日 (火) 12:00	
時間配分	受付 13:00~13:30	
	1時間目 英語 ※英検準2級~2級レベル 13:50~14:40 (50分)	1時間目 国語 13:50~14:40 (50分)
	2時間目 英語面接 (20分程度) 日本語面接 (10分程度)	2時間目 算数 14:55~15:45 (50分)
		3時間目 日本語面接 (20分程度)

●出願方法
インターネット出願

●出願資格
①2024年3月に小学校卒業(卒業見込)または同等の学力を有する男子
②原則として海外在住期間が1年以上、帰国後3年以内(現海外在住者を含む。)
※上記に準ずる海外在住経験等の条件を配慮いたします。事前にご相談ください。
※ご家庭の宗教によって入学資格・試験などの基準を制限することはありません。
③本校の教育理念に賛同する者

●受験料 24,000円

●必要な書類

提出書類	海外在留証明書(保護者勤務先発行のもの)
提出期限	2023年11月29日(水) 必着
提出方法	以下①②のいずれかを選択 ①簡易書留 ②メール(アドレス shiken@seigakuin.ed.jp) ②の場合は件名に【出願者氏名】【受験番号】を明記の上、添付して送信

●窓口取扱時間
月~土 9:00~16:30 ※日曜・祝日 その他学校の定める休校日は事務の取り扱いを行いません。

オンライン型・来校型の
W受験は不可

[高等学校]オンライン型国際生(帰国生)入試 募集要項

試験日	2023年 11月11日 (土)
出願期間	2023年 10月18日 (水) 9:00 → 11月8日 (水) 23:59
試験科目	英作文+面接 (英語・日本語)
募集人員	オンライン型・来校型あわせて5名
合格発表	HP 面接翌日 12:00 ~
合格判定	Global Innovation Class
入学金支払期限	2024年 1月19日 (金) 17:00
時間配分	問題公開時間 2023年11月11日 (土) 9:00 (日本時間) 回答提出期限 2023年11月11日 (土) 23:59 (日本時間)
	英作文 (30分程度)
	面接期間 2023年 11月13日 (月) ~ 11/25 (土)
	英語面接 ※英検準2級~2級レベル (20分程度) 日本語面接 (10分程度)

●出願方法
インターネット出願

●出願資格

- ①2024年3月に中学校卒業(卒業見込)または同等の学力を有する男子。
②原則として海外在住期間が1年以上、現海外在住者のみ。
※上記に準ずる海外在住経験等の条件を配慮いたします。事前にご相談ください。
※ご家庭の宗教によって入学資格・試験などの基準を制限することはありません。
③本校の教育理念に賛同する者

●受験料 24,000円

●必要な書類

提出書類	①調査書 a. 日本人学校及び国内の公私立学校在籍者は公立高校用のものを使用 b. 海外の現地校及びインターナショナルスクールの在籍者は在籍校からの成績レポートを提出 ②海外在留証明書(保護者勤務先発行)
提出期限	2023年11月8日(水) 必着
提出方法	以下①②のいずれかを選択 ①簡易書留 ②メール(アドレス shiken@seigakuin.ed.jp) ②の場合は件名に【出願者氏名】【受験番号】を明記の上、添付して送信

●窓口取扱時間

月~土 9:00~16:30 ※日曜・祝日 その他学校の定める休校日は事務の取り扱いを行いません。

オンライン型・来校型の
W受験は不可

[高等学校]来校型国際生(帰国生)入試 募集要項

	A方式	B方式
試験日	2024年 1月22日 (月)	
出願期間	2024年 1月15日 (月) 9:00 → 1月19日 (金) 16:00	
試験科目	英語筆記+面接 (英語・日本語)	英語+思考力+面接 (日本語)
募集人員	オンライン型・来校型あわせて5名	
合格発表	HP 当日 20:00 ~	
合格判定	Global Innovation Class	
入学金支払期限	2024年 2月16日 (金) 17:00	
時間配分	受付 8:30~8:45	
	1時間目 英語 ※英検2級~準1級レベル (60分)	1時間目 英語 ※英検3級~準2級レベル (60分)
	2時間目 英語面接 (20分程度)	2時間目 思考力 (90分)
	日本語面接 (10分程度)	3時間目 日本語面接 (20分程度)

●出願方法
インターネット出願

●出願資格

- ①2024年3月に中学校卒業(卒業見込)または同等の学力を有する男子。
②原則として海外在住期間が1年以上、帰国後3年以内(現海外在住者を含む。)
※上記に準ずる海外在住経験等の条件を配慮いたします。事前にご相談ください。
※ご家庭の宗教によって入学資格・試験などの基準を制限することはありません。
③本校の教育理念に賛同する者

●受験料 24,000円

●必要な書類

提出書類	①調査書 a. 日本人学校及び国内の公私立学校在籍者は公立高校用のものを使用 b. 海外の現地校及びインターナショナルスクールの在籍者は在籍校からの成績レポートを提出 ②海外在留証明書(保護者勤務先発行)
提出期限	2024年1月19日(金) 必着
提出方法	以下①②のいずれかを選択 ①簡易書留 ②メール(アドレス shiken@seigakuin.ed.jp) ②の場合は件名に【出願者氏名】【受験番号】を明記の上、添付して送信

●窓口取扱時間

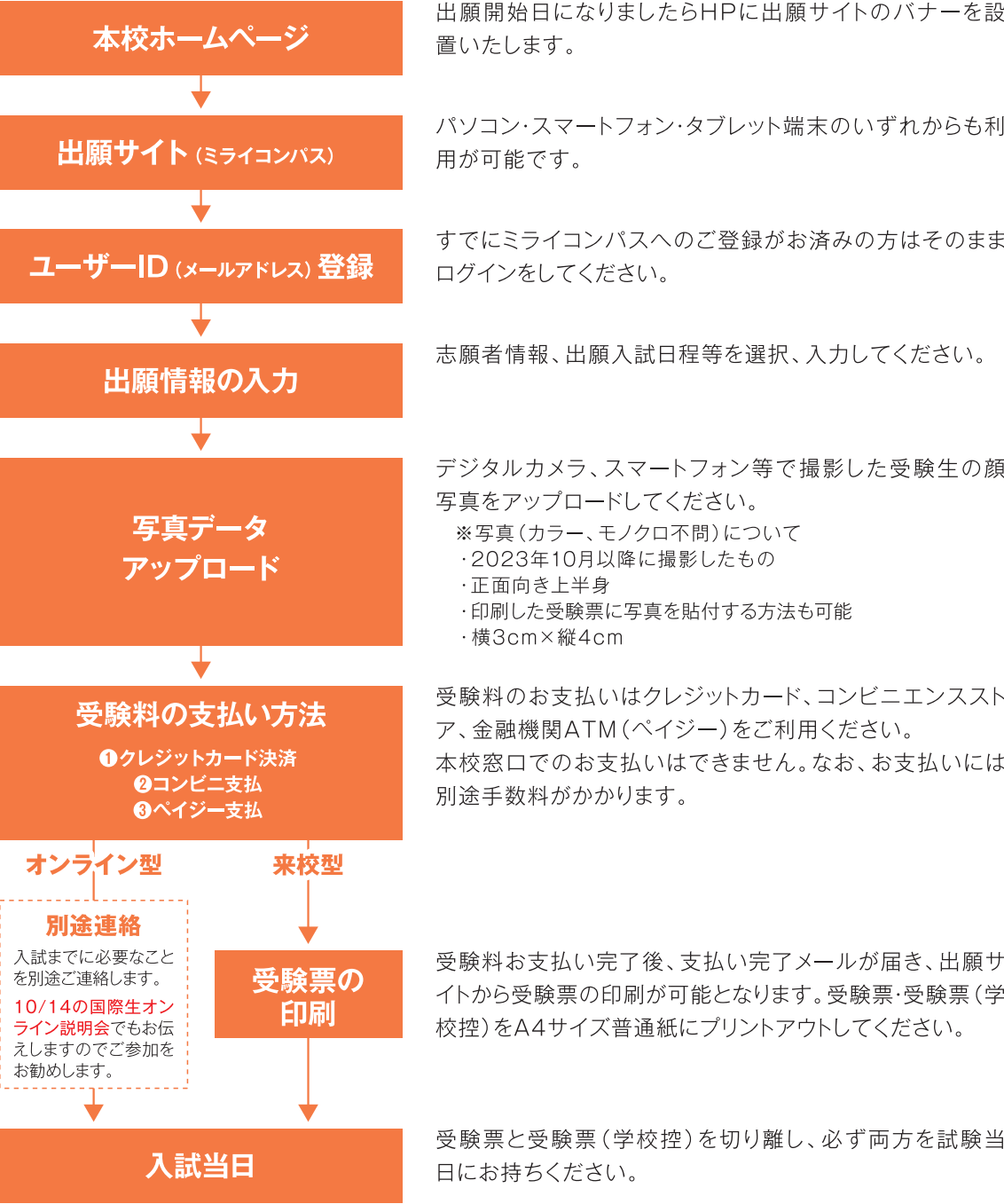
月~土 9:00~16:30 ※日曜・祝日 その他学校の定める休校日は事務の取り扱いを行いません。

オンライン型・来校型の
W受験は不可

インターネット出願について

- 本校窓口や郵送による出願は行っておりません。
- 期間中は平日・土日・祝日24時間手続きが可能です。
- 各種クレジットカード・コンビニエンスストア・ペイジーでのお支払いが選べます。
- 受験料お支払い後の出願内容の訂正、取り消し、返金は一切できませんのでご注意ください。

出願手続きの方法



左記QRコードのサイトから詳細な手順確認ができます。
<https://www.mirai-compass.jp.net/nygk/>

試験当日

持ち物
☐ 受験票と受験票(学校控え) ☐ 筆記用具 ☐ うわばき ☐ くつ袋
受験上の注意
●受験生はアナウンスの指示に従い、試験会場へ移動してください。 ●試験開始より15分までは遅刻入場可能です。但し、時間の延長はありません。 ●携帯電話、スマートフォン、通信機能付き時計等は電源を切り、カバンから出さないでください。 ●面接のある試験の終了時間は、順番によって変わります。 ●試験中にトイレへ行きたいときは、試験監督に手を上げて申し出てください。但し、試験時間の延長はありません。 ●試験中に体調不良になったときも、試験監督に手を上げて申し出てください。
保護者の方へ
●試験終了後は、当日指定された場所で受験生と合流してお帰りください。 ●駐車場はございません。お車での来校やお迎えはお控えください。公共交通機関でのご来校をお願いします。 ●試験中の保護者控室は、当日ご案内いたします。 ●飲食される場合は食堂・食堂ラウンジをご利用ください。 ●ゴミは各自お持ち帰りください。
震災時・感染症対策対応
●基本的な震災対応については本校HPでお知らせします。 ●地震によって電車で遅延が発生した場合は、試験の時間等を変更して対応する場合があります。 ●首都圏の交通機関等が大きく混乱した場合、東京と神奈川の私立学校との事前協定の通り、入試を全て中止し、終日試験日を繰り下げて実施します。 ●感染症対策の具体的内容は本校HPに掲載します。ご確認ください。

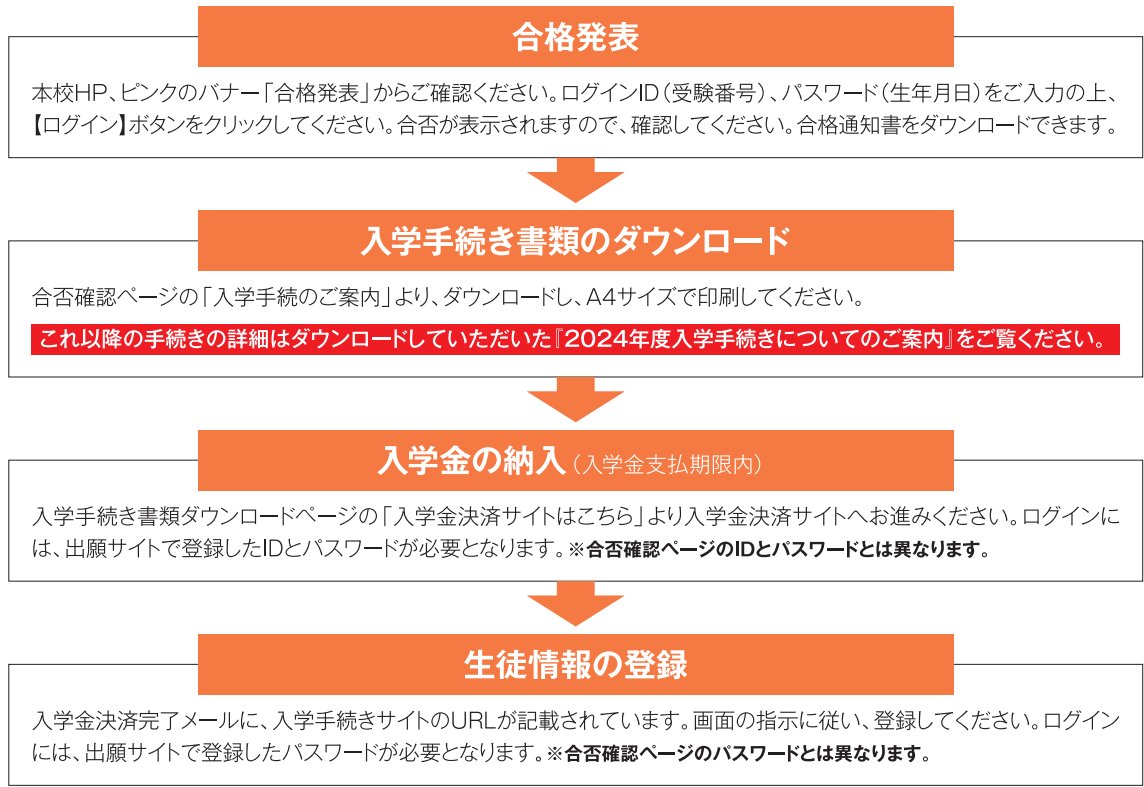
合否確認

本校HP、ピンクのバナー「合格発表」から合否照会サイトにログインID:受験番号4ケタ、パスワード:生年月日8ケタをご入力の上[ログイン]ボタンをクリックしてください。

- ※ミライコンパス出願サイトのIDとパスワードとは異なりますのでご注意ください。
- ※受験番号の「0」は省略せずに入力してください。
- ※誕生日が1ケタの場合は0を前につけてください。
- ※当日の状況により発表時間が遅れる場合があります。
- ※発表直後はアクセスが集中するため、一時的に接続しづらくなる場合があります。その際には少し時間をおいてから再度アクセスしてください。
- ※お電話でのお問い合わせには一切お答えできません。ご了承ください。



合格発表後の手続き手順



諸費用

●中学

入学手続き時	入学金	250,000円
	施設費	125,000円
	小計	375,000円
月額	授業料	38,000円
	施設拡充費	4,000円
	PTA特別会費	10,000円
	積立金・学年費(預り金)※	9,000円
	小計	61,000円
毎年4月に発生する費用	PTA会費	7,200円
	生徒会費	5,300円
	後援会費	18,400円
	小計	30,900円

(以上は2023年度入学生より適用の金額です。)

聖学院教育振興資金について

入学手続き時に1口100,000円、2口以上にご協力をいただけますと幸いです。(任意)

※積立金・学年費(預り金)について

副教材・模擬試験・文集作成・体験学習(教育旅行等)費・卒業対策費等が含まれます。変更になる場合もあります。

●高校

入学手続き時	入学金	250,000円
	施設費	125,000円
	小計	375,000円
月額	授業料	37,000円
	施設拡充費	4,000円
	PTA会費特別会費	10,000円
	積立金・学年費(預り金)※	12,500円
	GIC費	7,000円
毎年4月に発生する費用	小計	70,500円
	PTA会費	7,200円
	生徒会費	7,700円
	後援会費	18,400円
	小計	33,300円



国際生に関するQ&A

Q 具体的な受験準備のアドバイスをお願いします。

オンライン型・来校型ともにA方式・B方式があります。中学のA方式は英語と面接(英語・日本語)です。英語は英検準2～2級程度です。B方式は日本語面接と国語・算数(来校型)または思考力(オンライン型)の受験が可能です。高校のA方式は中学と同様ですが英検2～準1級程度の内容になります。B方式(来校型のみ)は日本語面接と英語・思考力での受験となります。

面接は小学校時代、中学校時代の活動や聖学院への受験動機などを質問します。

※オンライン型か来校型のどちらかのみ受験が可能です。

Q 国際生に対する英語の授業は一般生(国内生)と異なっていますか。

国際生向け(英検2級レベル以上)の英語授業として、「SSコース」を設置(週6時間)。同コースでは、ネイティブ教員によるオールイングリッシュの授業にて、英語でのプレゼンテーション、英字新聞の多読、エッセイの練習などを行っています。「ソーシャル 이슈」(社会問題)に触れながら、そこで用いられている実践的な単語や表現方法を学びます。次に、自分の考えをまとめて意見を述べたり、ディスカッションしたりします。ソーシャル 이슈を取り入れることで、内容の濃い議論ができ、単に英語の表現を学ぶことにとどまらない充実した授業となっています。また、中1では英検3～準2級レベルの生徒対象として「経験者コース」も設置しています(週6時間)。

Q 入学した国際生を指導する上でもっとも気をつけていることは何ですか。

海外での貴重な生活体験を誇りにして、自信を持って学校生活が送れるように環境を整えることを意識しています。日本の学校生活への不安は、一人ひとり違うので、個々の生徒に対して実情をしっかりと把握することを心掛けています。本校ではオンリーワン教育を心がけており、生徒一人ひとりの賜物を大切に、各自の状況を踏まえた授業を展開しています。また、国際生一人ひとりについて情報交換をしながら学年担当教員や関連各署との連携をとっています。

Q 国際生が入学するにあたって、事前に認識しておいてほしいことは何ですか。

学校見学や授業参観・体験授業でこの雰囲気なら、こんな生徒と一緒に自分はやっていける等を、事前に確認していただきたいと思います。学校説明会だけでなく、事前にアポイントいただければ可能な限りご案内いたしますので、ぜひ一度ご来校ください。

Q これまで受け入れてきた国際生を見て、国際生の特徴と思われる点はどのような点ですか。

国際生は日本の小学校で学んだ生徒と異なる生活を経験しているので、お互いに刺激になる面がたくさんあります。国際生が加わった集団は、幅と膨らみのある豊かな集団が形成されていくことを実感しています。例えば、2023年3月に卒業した山口由人君(ドイツからの帰国生)は、自分でSDGsに関する学生団体を立ち上げ、他校生徒も巻き込んだ活動を積極的に展開していました(2020年度第4回日経ソーシャルビジネスコンテストの「学生部門賞」を受賞)。その活動に賛同した先輩・同級生・後輩たちが山口君とともに活動しており、国際生・国内生関係なく、相乗効果を発揮しています。国際生は比較的その火付け役になる傾向があります。

Q 中学国際生に対する入学後のクラス配置・授業体制は一般生(国内生)と異なっていますか。

国際生A方式入試に英語を課していますので、英語の授業がスタートする時に工夫をしています。小学生の時に英語の学習経験がある者や海外生活体験者(英語圏)には「SSコース」「経験者コース」を設置しています。初めて英語を学ぶ生徒は所属するクラスで授業を受けます(授業内容を生徒の実態に則して変えております)。

Q 国際生出願資格について

原則、東京都私立中高協会の定める「帰国生」の基準と同じです。ただし、ご家庭によって様々な状況があると思いますので、期間や、インターナショナルスクール等の通学経験については担当者までご相談ください。

入学金納入後の辞退について

入学金納入後に入学を辞退される方は、本校HP合格発表バナー>合否照会サイト>入学手続きのご案内より【様式】入学辞退届を印刷し、ご記入の上、本校事務室までご持参ください。ご持参が困難な場合は、お電話で本校事務室(03-3917-1121)までご相談ください。入学金支払期限(P3～6参照)までに提出されますと入学金を除いた納入額を返金いたします。



関 悠利さん
高校1年生
海外在留国:ベトナム

生徒の声

英語を伸ばしてくれる環境があったから、世界に羽ばたこうと思えました

聖学院は帰国生が多いため、教員だけではなく他の生徒にも受け入れられやすいのではないかと思います。受験しました。聖学院に入ってから感じることは英語のレベルの高さです。SSコースでは中学3年生になると英検準1級〜1級レベルの授業を行なっています。またSSコースに限らず英語を伸ばしてくれる学校だと感じています。音やリズムに合わせて体を使って英語を覚える授業があったり、ネイティブの先生が身振り手振り、時には役を演じて分かりやすく説明してくれます。また英語を話すとき、分からない表現があっても先生がサポートしてくれますし、そもそもクラス全体が分からないことをマイナスと捉えないので、みんな積極的に発言します。私は英語圏からの帰国生ではないため、入学当時はレギュラークラスでした。しかし英語を後押ししてくれる環境と先生のおかげで今はSSコースにいます。聖学院で伸びたのは英語の語学力だけではなく、これから社会での英語の重要性や、英語自体が目的ではなく英語をツールとして使いこなすことの意義などを学びました。これからは留学やタイ研修旅行、オーストラリア語学研修などに参加してみたいと思っています。

〔転編入試験について〕

試験日	2023年 6月21日(水) 11月22日(水) 2024年 2月14日(水)
試験科目	3科+面接 3科(中学:国語・数学・英語/高校:英語・数学・思考力)/面接(英語・日本語)

対象者

- ・中学は1年生〜3年生の2学期まで、高校は2年生の3学期までの転編入を希望する者
- ・原則として海外在住期間が1年以上、帰国後3年以内の者
- ・上記に準ずる海外在住経験者、応相談

説明会情報 ※全ての説明会において国際生個別相談を承ります

4月 29日(土・祝)	国際生オンライン学校説明会①
5月 6日(土)	オンライン学校説明会①
5月 27日(土)	学校説明会・体験会①[来校型]
6月 3日(土)	国際生オンライン学校説明会②
6月 17日(土)	学校説明会・体験会②[来校型]
7月 15日(土)	レゴキング選手権/学校説明会・体験会③[来校型]
7月 29日(土)	オンライン学校説明会②
8月 26日(土)	学校説明会・体験会④[来校型]
9月 2日(土)	高校 オンライン学校説明会①
9月 9日(土)	校内見学会①[来校型]
9月 16日(土)	学校説明会・体験会⑤[来校型]
10月 7日(土)	校内見学会②[来校型]
10月 14日(土)	国際生オンライン入試説明会
10月 21日(土)	学校説明会・体験会⑥[来校型]
10月 28日(土)	高校 オンライン学校説明会②
11月 11日(土)	校内見学会③[来校型]
11月 17日(金)	オンライン学校説明会③(イブニング)
11月 25日(土)	入試対策説明会①[来校型]
12月 23日(土)	入試対策説明会②[来校型]
1月 13日(土)	入試対策説明会③[来校型]
3月 2日(土)	学校説明会・体験会(プレ)[来校型]

※開催内容を変更する場合がございます。詳細はホームページをご確認ください。



●access
JR山手線 駒込駅 東口 徒歩5分
東京メトロ南北線 駒込駅 3出口 徒歩7分



聖学院 中学校
高等学校

お問い合わせ先 入試広報部
Tel 03-3917-1121 (代表)
(月〜土 9:00〜16:30)

<https://www.seigakuin.ed.jp/>
〒114-8502 東京都北区中里3-12-1
Fax 03-3917-1438

